

## 市議会 9月定例会 代表質問要旨

### ○平成24年9月6日（木） 代表質問1日目

#### 【1番目 正風改革クラブ 宮崎雅薫議員】

平成23年度決算と市長の今後の政治姿勢について

- 1 自主財源比率や財政力指数が年々低下している状況をどのようにとらえ、今後どのような対応を考えているか伺う。
- 2 歳入決算のうち、市税及び国民健康保険税の収入未済額、滞納整理や不納欠損処分  
の状況について伺う。
  - (1) 市税や国民健康保険税などの滞納状況について
  - (2) 滞納者に対する徴収状況及び滞納防止策について
  - (3) 不納欠損処分の状況、その理由及び処理基準について
- 3 歳出決算の義務的経費のうち、扶助費、公債費の状況と今後の動向について伺う。
  - (1) 年々増加している扶助費に関し、生活保護世帯の状況と今後の生活保護費の動向  
について
  - (2) 新市民病院建設や環境美化センターの更新改良整備などの大型事業に係る市債の  
借入計画や償還見込み、及び、公債費の今後の動向について
- 4 「場の力が創造する魅力・活力のあるまち」に係る事業について伺う。
  - (1) 観光を基幹産業とする本市にとっては厳しい状況が続いているが、誘客宣伝事業  
や観光振興事業の内容及びその効果並びに今後の事業展開について
  - (2) 中小小売業振興策として実施されたWプレミアム夢クーポンの効果、及び、商店  
会や中小小売業の活性化に向けた支援施策について
- 5 「やさしさと笑顔にあふれる健康なまち」に係る事業について伺う。
  - (1) 市民病院の診療科の増設及び医師、看護師の増員状況について
  - (2) 平成23年度から利用料金制が導入された市民病院の運営状況、及び、市の指導、  
監督の状況について
  - (3) 新市民病院建設の進捗状況について
- 6 競輪事業特別会計について伺う。
  - (1) 開催経費削減の状況について
  - (2) スピードチャンネル放映やチャリロトの導入効果について
  - (3) 記念競輪の入場者増加に向けた施策について
  - (4) 交付金の削減や選手賞金の見直しなど構造的な改革の取り組みについて
- 7 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業について伺う。
  - (1) 小・中学校の施設修繕の状況について

(2) 小・中学校の児童・生徒の減少に伴う学区の見直しについて

【2番目 民主党・刷新の会 浅田良弘議員】

- 1 平成23年度決算概要説明の結びでは「健全化判断比率や経常収支比率、実質収支比率などの財政指標からも、本市の財政は、確実に健全化の方向へ向かっているものと判断しております。」とされているが、その一方で市内経済を見ると、長引く不況の影響により景気低迷が続いており、市税についても減収傾向が見受けられる。このような状況の中で、市財政と市内経済の現状について、市長の見解を伺う。
- 2 平成23年度は「伊東創造」の実現を目指した「いとう8Kの協創・実践」のための事業が執行されたが、以下の事業の取り組みについて、その成果と今後に向けた改善点等を伺う。
  - (1) 「やさしさと笑顔にあふれる健康なまち」に係る事業のうち
    - ア 地域の高齢者の健康維持について
    - イ 保育園の運営及び子育て支援について
    - ウ 児童虐待防止対策における関係機関との啓発活動について
    - エ 各種予防接種について
  - (2) 「安全・安心で快適なまち」に係る事業のうち
    - ア 交通安全・防犯対策の啓発活動について
    - イ ごみの減量・再資源化について
    - ウ 市営住宅のリフレッシュ工事や外壁改修工事などの整備について
  - (3) 「心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち」に係る事業のうち
    - ア 教育施設を初めとする市有建築物の耐震化計画について
    - イ 小学生ふるさと教室について
    - ウ 学校教育の充実を図るための教職員の研修や家庭・地域との連携強化について
  - (4) 「場の力が創造する魅力・活力のあるまち」に係る事業のうち
    - ア 観光基本計画に基づく伊東八景スタンプラリーや夏季花火大会強化事業について
    - イ インバウンド施策における観光団誘致や現地プロモーション活動について
    - ウ 地産地消の推進を図るための食文化の創出について
  - (5) 「まちづくりを進めるために」に係る事業のうち、夢まちづくり事業について
- 3 新市民病院の開院に向け、以下伺う。
  - (1) 医師及び看護師の人員配置計画について
  - (2) 南伊東駅からのアクセス整備及び駅周辺整備について
  - (3) メディカルツーリズム（医療観光）について
- 4 防災対策について、以下伺う。

- (1) 南海トラフ地震発生に伴う政府の津波想定が変更された今、本市海岸線や河川沿いの津波対策について
  - (2) 地域防災力の充実・強化を図るため、防災士や防災マスターなどの人材の育成に取り組むべきであると考えているが、いかがか。
- 5 学校給食における地場産品導入及び食文化教育について伺う。
  - 6 本市のいじめによる不登校対策について伺う。

【3番目 公明党 長沢 正議員】

以下について、市長の所見を伺う。

- 1 平成21年度にスタートした「伊東創造」戦略は、平成23年度が折り返し点であったが、この間における重点施策8項目、すなわち「健康」、「観光」、「改革」、「経済対策」、「子育て支援」、「教育」、「環境」、「危機管理」のうち、「経済対策」と「危機管理」について、その取り組みと成果はいかがか。  
また、伊東のすばらしい景観を磨き直すとした「伊東八景」のPR活動、及び、ユニバーサルデザイン化や遊歩道の整備等はいかがか。
- 2 行財政改革について、伊東市行財政改革大綱の最終年度である平成23年度における実施状況はいかがか。  
また、今年度からの新たな行財政改革大綱である「伊東市公共経営改革大綱」にはどのように反映されたか。
- 3 平成23年度一般会計及び特別会計予算を執行するに当たり、国・県からの交付金、支出金の状況や、東日本大震災等の影響により、当初予算どおり執行されなかった点について伺う。
- 4 「伊東市水道ビジョン」から、以下5点伺う。
  - (1) 給水区域において、伊東市水道事業への統合を希望する民間事業者への対応はいかがか。
  - (2) 給水人口と給水量において、給水人口の伸び悩みや節水意識の浸透、節水型家電・節水型便器などの普及、及び、少子高齢化等の社会変化から、今後の水道事業経営をどのように考えるか。
  - (3) 水源において、南部地区の安定供給を確保するための対策はいかがか。
  - (4) 経営状況において、収益的収支と資本的収支は、今後どのように推移していくと考え、どのように対応していくべきであると考えているか。
  - (5) 災害対策において、施設・管路の耐震化への対策はいかがか。
- 5 「新地方公会計制度」への取り組みについて伺う。

## ○平成24年9月7日（金） 代表質問2日目

### 【1番目 伊東元気の会 杉本一彦議員】

平成23年度決算を踏まえ、以下伺う。

- 1 本市の公共工事における、入札・契約制度について
  - (1) 低入札価格調査基準価格及び最低制限価格を下回る場合の失格基準について伺う。  
また、ダンピングを防ぐためどのような対策が講じられているか伺う。
  - (2) 県内他市町において、公共工事の予定価格等の事前公表を見直し、事後公表にする等の「入札・契約制度の改善」が見られるが、予定価格等の公表に関する改善についての考えと、本市の新たな公共工事の入札・契約制度のあり方について、市長の考えを伺う。
  - (3) 随意契約の要件及びその契約の価格設定は、どのような計算方法によって決められるのか伺う。
- 2 本市の観光と経済について
  - (1) 市内経済の低迷を踏まえ、来年度に向け観光経済の浮上策を早急に講じなくてはならないと考えるが、「市民力を生かす」との観点から、本市における対策や体制について伺う。
  - (2) 平成26年度に向け、本市が新たに策定する観光基本計画は、新時代の「国際観光温泉文化都市・伊東」を構築する上で非常に重要な計画であると考えているが、基本計画策定のプロセスについて伺う。
  - (3) 本市最大の観光イベント「按針祭」を検証する中で、按針パレードの廃止は、祭典の持つ本来の意義や理念から逸脱するものと考えているが、来年度に向け、按針パレードの復活も含め、今後の按針祭のあり方について、市長の考えを伺う。
- 3 新伊東市民病院の運営について
  - (1) 新伊東市民病院の指定管理者である地域医療振興協会が運営する各地の病院で、医師を初めとする医療スタッフを確保できていない等の問題が指摘されているが、現在の市民病院の医療スタッフの確保の状況を確認するとともに、新病院開院に伴い、今後さらにどれだけの医療スタッフの確保が必要であると考えているか伺う。
  - (2) 本市と地域医療振興協会との間で結ばれる「協定書」において、病院運営に係る具体的な診療科目や人員等について、より明確に示すべきであると考えているが、市長の考えを伺う。